



開町記念日を迎えて

八雲町長 岩村克詔



開町記念日の10月1日を迎えて、町民皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げますとともに、日頃より町政に対しまして深いご理解とご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

郷土開拓から今日まで、筆舌に尽くし難い幾多の困難を克服しながら、町の礎を築き、その発展に多大なる努力を傾注してこられた先人、先輩の方々に對しまして、町民皆さまとともに改めて深い敬意と感謝を表したいと存じます。

さて、9月4日から5日にかけて台風21号が北海道に接近し、さらに翌日6日には、道内で初めて震度7を観測した胆振東部地震が発生いたしました。特に胆振東部地震では道内全域に停電が発生し、住民の生活はもとより交通機関、物流、事業活動などに大

きな影響がございました。これらの災害による被害等の把握に努め、災害対応を進めて参りたいと考えております。

本年度より、将来を見据えて乗り越えなければならぬ課題である少子高齢化、人口減少に少しでも歯止めをかけるため、若者の定住と子育てしやすい環境づくりのための支援として学校給食費の無料化と保育料の3割軽減を実施し、子育て家庭の支援を進めております。また、高齢者のスポーツ活動を推進し、健康づくりと体力の向上を図るため、年間を通して各パークゴルフ場、温水プール、町営スキー場などが利用できるスポーツ施設共通利用券を発行し、健康づくりを支援いたします。

昨年5月にグラウンドオープンしました八雲総合病院は、整形外科に人工関節センターを設け、患者数も大幅に増加しています。地域センター病院として常勤医の確保に努め、地域住民をはじめ、近隣の期待と信頼に応えるため、職員一丸となって最善の努力をして参ります。

今後、少子高齢化・人口減少社会への対応など、大変厳しい状況が待ち受けておりますが、先を見通すことが困難な時代であればこそ、これまで先人が築いてきた貴重な資源や財産の特性を活かしながら、町民皆さまとの「協働」のもと、さまざまな課題を解決し、新たな展望を着実に切り開いていくことが重要であります。

本年が初年度の10年間の計画であり、第2期八雲町総合計画の着実な推進に向け、私をはじめ、職員一丸と

なって、町民皆さまと手を携えながら、安心と活力のあるまちを目指し、より一層邁進していく所存であります。最後に、町政に対しまして一層のご支援とご協力を賜り

ますようお願い申し上げます。ともに、町民皆さまのご健勝をご祈念申し上げ、開町記念日にあたるこの挨拶といたします。

平成30年度 八雲町表彰者



功労表彰(1名)

佐藤 智子 様 (栄浜) 町議会議員

善行表彰(9名)

- 岡村 ふで 様 (元町) 白寿
- 大井 ミツエ 様 (相生町) 白寿
- 安藤 忠之 様 (宮園町) 白寿
- 船山 サカエ 様 (山崎) 白寿
- 大井 ツエ 様 (春日) 白寿
- 濱西 吉三郎 様 (本町) 白寿
- 庄司 フミ 様 (東町) 白寿
- 牛木 ナミ 様 (相生町) 白寿
- 宮川 アイ 様 (落部) 白寿